



第76期 | 第2四半期報告書

令和3年6月1日 ▶ 令和3年11月30日



前澤工業株式会社

証券コード: 6489



株主の皆様には、日頃より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社第76期第2四半期報告書（令和3年6月1日から令和3年11月30日まで）をお届けするにあたりましてご挨拶申し上げます。

当社グループは、令和3年6月に「新たな成長への飛躍」をスローガンとした中期3ヵ年経営計画（令和3年度～令和5年度）をスタートしました。

世界は、地球規模の気候変動への対応として、カーボンニュートラルへの取組みなどを加速させており、その中で果たすべき責任を踏まえ、新たな成長機会を見出すことが企業に求められる課題となっています。

当社グループは環境関連企業として、経営理念の更なる実現と社会の持続的な発展への貢献を目指し、将

来の“マエザワ”に向けて新たな成長の礎をしっかりと固めてまいります。

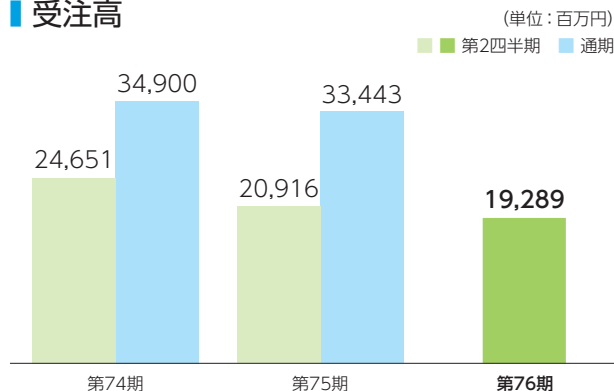
株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

令和4年2月

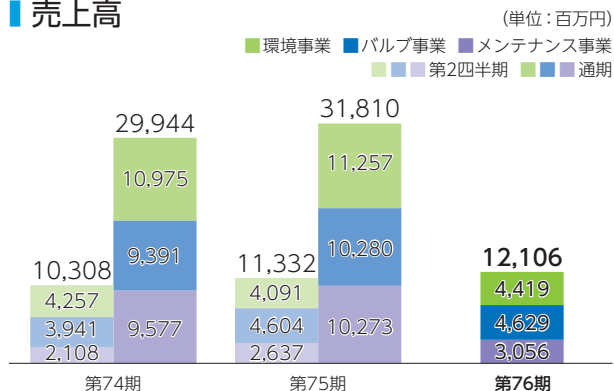
代表取締役社長 宮川 多正

財務ハイライト

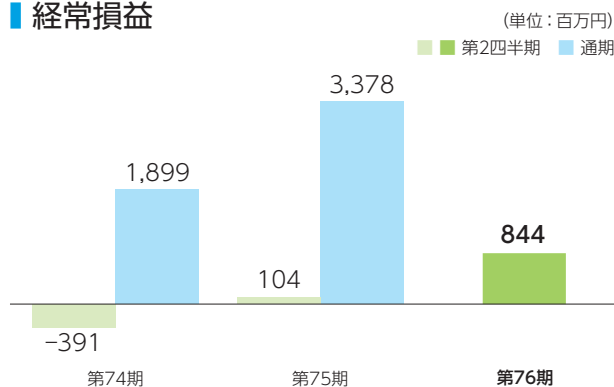
■ 受注高



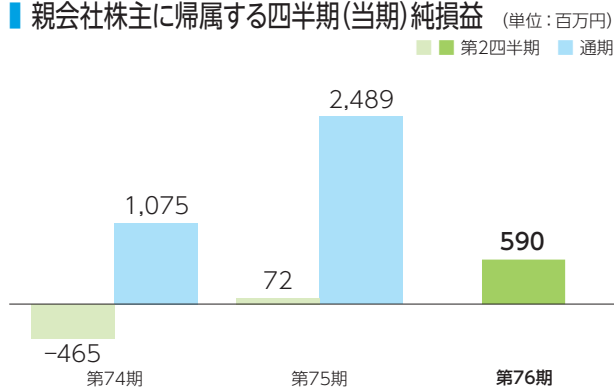
■ 売上高



■ 経常損益



■ 親会社株主に帰属する四半期(当期)純損益



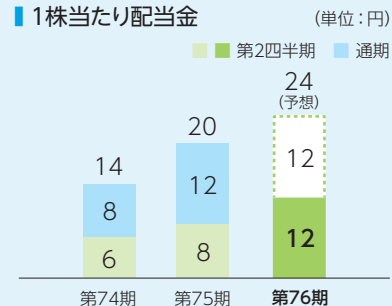
中間配当について

株主の皆様への利益還元を経営上の重要課題の一つと考えており、経営基盤の充実ならびに将来の事業展開のために必要な内部留保も勘案し、株主の皆様へ継続的に配当を行うことを基本方針としております。

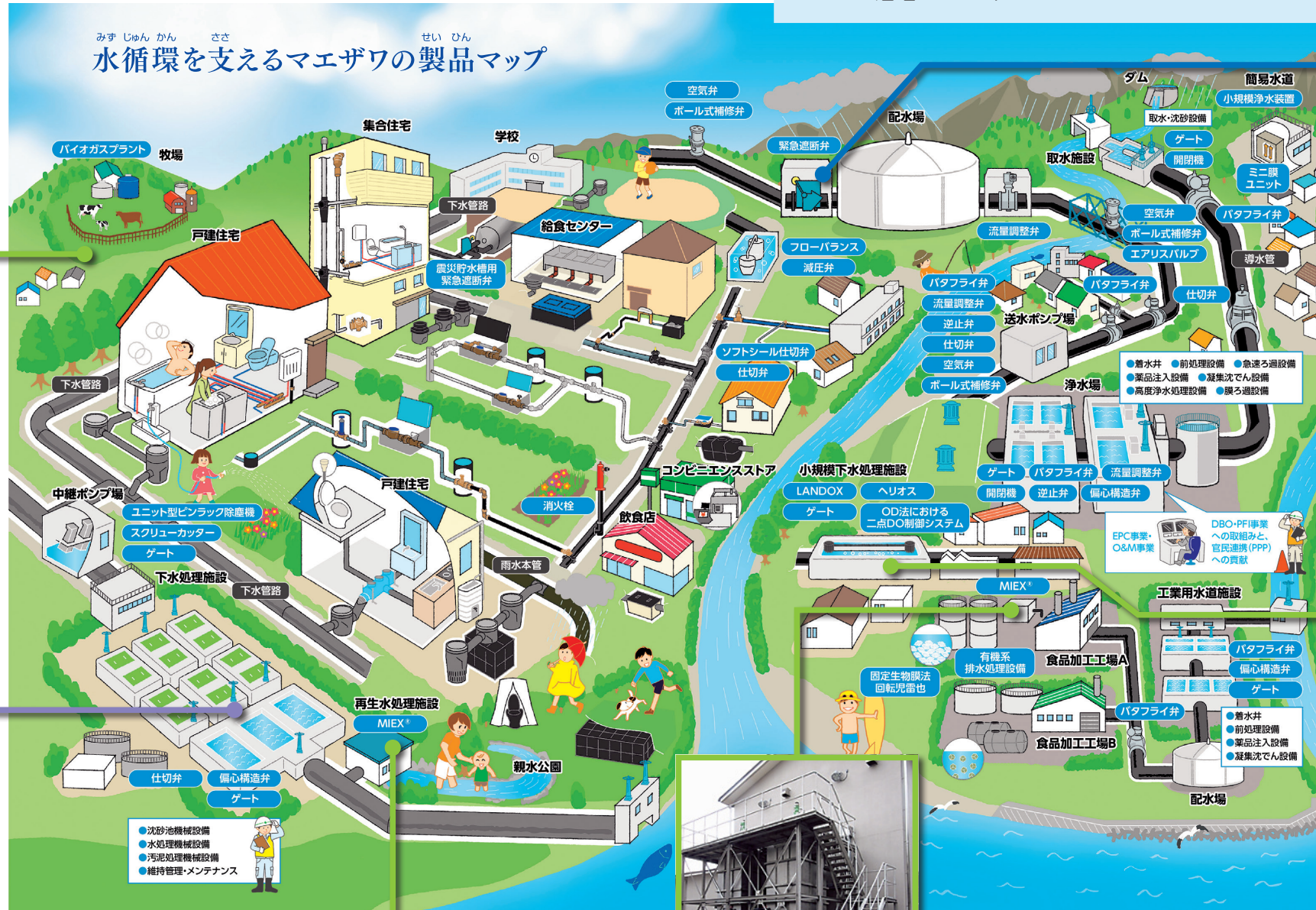
当期の中間配当につきましては、業績および基本方針を勘案し、1株当たり12円とさせていただきます。

当期の配当予想としましては、年間配当金を1株当たり24円（中間配当12円、期末配当12円）としております。

■ 1株当たり配当金



環境関連企業としてライフラインを支え水と環境を守るために、当社グループの製品や技術が見えないところで活躍しています。



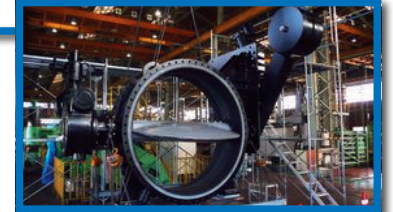
バイオガスプラント

家畜ふん尿・食品廃棄物などの有機性廃棄物を発酵させ発生するメタンガスを電気・熱などのエネルギーとして有効利用することができます



維持管理・メンテナンス

「安心」「安全」で持続可能な水インフラ整備を支えています



緊急遮断弁 トリガーバルブ

地震等の災害時に配水場の水を止め水道水を確保すると共に破損した水道管からの漏水事故を防ぎます



下水処理設備 OD法における二点DO制御システム

既存施設に組み合わせることにより効率よく下水を処理し時間短縮・省エネルギー・省コストに貢献します



高度浄水処理設備 MIEX®処理システム

MIEX®樹脂(帯磁性イオン交換樹脂)が溶解性有機物や色度を取り除き安全な水道水に寄与します

会社情報・株式情報

会社の概況 (令和3年11月30日現在)

創 業	昭和12年7月15日
設 立	昭和22年9月26日
本 店	東京都中央区新川一丁目5番17号
本 社	埼玉県川口市仲町5番11号
資 本 金	52億3,371万円

株式の状況 (令和3年11月30日現在)

発行済株式の総数 21,425,548株
(自己株式2,863,332株含む)

当 期 末 株 主 数 5,069名

大株主(上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,569	8.45
公益財団法人前澤育英財団	1,287	6.93
前澤化成工業株式会社	1,229	6.62
前澤工業取引先持株会	1,209	6.51
前澤給装工業株式会社	1,198	6.45
株式会社みずほ銀行	721	3.88
吉田 知広	642	3.46
株式会社大成機工インターナショナル	641	3.45
重田 康光	511	2.75
明治安田生命保険相互会社	459	2.47

(注) 1. 自己株式は、上記には含めておりません。また、持株比率は自己株式を控除して計算しております。

2. 自己株式には株式給付信託(BBT)の信託財産として信託が保有する当社株式432千株は含まれておりません。

役員の状況 (令和3年11月30日現在)

取締役

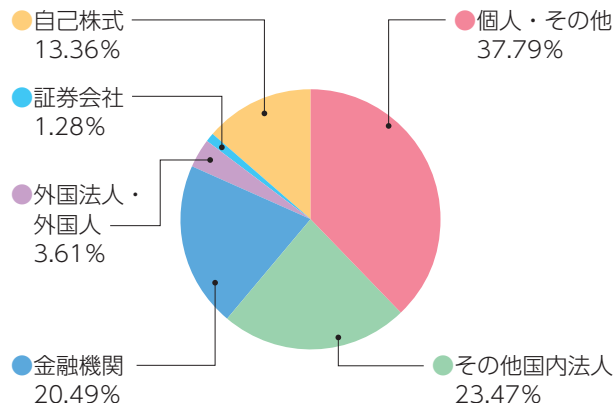
代表取締役会長	松 原 正	
代表取締役社長	宮 川 多 正	
常務取締役	濱 野 茂 樹	バルブ事業本部長
常務取締役	神 田 礼 司	経営企画室長兼管理本部担当
取締役	篠 崎 長 洋	安全品質統括部長 兼環境プロジェクト管理室長
取締役	前 田 司	環境事業本部長 兼海外推進室担当
社外取締役	安 部 公 己	
社外取締役	園 山 佐和子	
社外取締役	細 田 隆	

監査役

常勤監査役	大河原 昭 男
社外監査役	笠 松 重 保
社外監査役	武 内 正 一
社外監査役	御 山 義 明

(注) 取締役 安部公己、園山佐和子、細田 隆、監査役 笠松重保、武内正一、御山義明の各氏は、株式会社東京証券取引所の有価証券上場規程第436条の2に定める独立役員であります。

株主構成比率



OD法における二点DO制御システムが 第47回優秀環境装置表彰「経済産業大臣賞」を受賞



当社が高知大学、日本下水道事業団（JS）と共同で開発したOD法における二点DO制御システムが一般社団法人日本産業機械工業会主催の第47回優秀環境装置表彰において「経済産業大臣賞」を受賞しました。

本技術は、平成27年度第8回国土交通大臣賞（循環のみち下水道賞）グランプリ、平成27年日本水環境学会技術賞、2019年度「STI for SDGs」アワード優秀賞を受賞しており、今回が4度目の受賞となります。

本技術はこれまでに全国7か所で導入されており、今後更なる普及展開に取り組んでまいります。



仙台市「青下の杜プロジェクト」に参画



青下の杜 プロジェクト

あおした
官民連携で育む水源の杜

仙台市「青下の杜プロジェクト」に関する協定を締結しました。

今後、当社は前澤化成工業(株)、前澤給装工業(株)とともに活動エリアである「みずのわの杜」において官民連携による水源保全に取り組んでまいります。

〈青下の杜プロジェクト〉

「青下の杜プロジェクト」は仙台市の水道資源の一つである青下水源地において、民間企業と仙台市が連携して水源かん養林（※）の保全・育成を行う取組みです。

この取組みは、企業や市民の水源保全に関する理解を深めるとともに「杜の都・仙台」の豊かな自然の一部を構成する青下水源地を守っていくことを目的として行われています。

（※）水源かん養林とは…森林には雨水を蓄える働きや土砂流出を防ぐ働き、水質を浄化する働きがあります。主に河川や取水施設の上流に位置し、水資源利用の視点から特にその働きが重要とされる森林のことを水源かん養林と言います。



WEBサイトのご案内

最新のIR情報など、様々な情報を提供しておりますので、
ぜひご覧ください。

前澤工業株式会社 **検索**

<https://www.maezawa.co.jp/>



株主メモ

事業年度	毎年6月1日から翌年5月31日まで
定時株主総会	毎年8月
基準日	毎年5月31日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めます。
配当金受領	期末配当 5月31日
株主確定日	中間配当 11月30日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目3番3号 みずほ信託銀行株式会社
単元株式数	100株
公告方法	電子公告により行います。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。 公告掲載URL https://www.maezawa.co.jp/

お問合せ先

	証券会社等で株式を保有されている場合	証券会社等で株式を保有されていない場合（特別口座の場合）
住所変更、株式配当金受取り方法の変更などのお問い合わせ	お取引の証券会社等になります。	当社の特別口座の口座管理機関 みずほ信託銀行へお問い合わせをお願いします。 みずほ信託銀行 証券代行部 ホームページ: https://www.mizuho-tb.co.jp/daikou/index.html フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00~17:00)
未払配当金、その他当社株式関係書類についてのお問い合わせ	右記みずほ信託銀行までお問い合わせをお願いします。	
ご注意		特別口座では、単元未満株式の買取・買増以外の株式売買はできません。 株式の売買にあたっては、証券会社等に口座を開設し、株式の口座振替手続を行っていただく必要があります。



前澤工業株式会社

〒332-8556 埼玉県川口市仲町5番11号
TEL: 048 (251) 5511 FAX: 048 (251) 9375

